



エコロック アンチスクラッチクリアーBP (Bio Power)

ROCK PAINT

環境配慮型 3:1 バイオマス アクリルウレタン高機能性クリアー

商品概要・用途

エコロック アンチスクラッチクリアーBPは、洗車ブラシや砂塵、木の枝などによる細かい擦り傷が付きにくく、さらに軽度の傷であれば自己復元を可能とした環境配慮型の高機能性クリアーです。トヨタ自動車採用している高機能性クリアー「Self-Restoring Coat」の補修用クリアーとしてご使用いただけます。

また、本品は硬化塗膜中にバイオマス原材料を15%以上含有しており、石油資源の節約とCO₂排出量削減に取り組んだバイオスマーク認定商品(バイオマス度15)です。



バイオマス
使用部位: 硬化塗膜
No.230148

品目コード(品番・缶種)・品名・容量 / 商品外観

149-8851-02	エコロック アンチスクラッチクリアーBP	4L
149-8821-03	エコロック アンチスクラッチクリアーBP 硬化剤(標準型)	1kg
149-8831-03	エコロック アンチスクラッチクリアーBP 硬化剤(遅乾型)	1kg
149-8800-03	エコロック アンチスクラッチクリアー ポカシ剤	0.946L
016-F77*-01/02	エコマルチシンナー 各種	16L
		(一部02缶種 3.785L)



特長

- ・労働安全衛生法(特化則)に対応、PRTR届出不要の環境配慮型塗料です。(2023年10月現在)
- ・洗車機の高回転ブラシなどによる細かい傷が入りにくく、熱ファクターにて軽度の傷を自己復元します。
- ・高密度な架橋構造で柔軟性のある樹脂を採用している為、耐チップング性や衝撃吸収性に優れています。
- ・高光沢で肉持ち感のある肌に仕上がり、乾燥後の艶残りも良好です。
- ・新しい樹脂架橋技術とバイオマス原料採用の相乗効果で、硬化速度・磨き作業性を向上しました。
- ・バイオスマーク認定商品(バイオマス度15)です。硬化塗膜にて、石油由来の原材料の15%以上を植物由来に置き換えることでカーボンニュートラルへの取り組みに貢献します。

バイオスマークとは



バイオスマークとは再生可能な生物由来の資源(バイオマス)を活用し、品質および安全性が関連する法規・基準・規格等に適合している環境商品の目印です。

※ 一般社団法人日本有機資源協会での審査・認定が必要です。

バイオスマーク認定商品とは

商品に含まれているバイオマスの割合が乾燥重量10%以上で、かつ品質および安全性が確認されたものがバイオスマーク認定商品です。

植物は太陽光をエネルギーとした光合成により大気中のCO₂を吸収して成長するため、植物等バイオマスから作られる商品は、燃やしてもCO₂の増減に影響を与えません(カーボンニュートラル)。そのため、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを増やさないと言えます。バイオスマーク認定商品は安全で循環型社会の形成に貢献し、地球温暖化防止に役立っています。

※ 認定商品検索ページ(日本有機資源協会): https://www.jora.jp/certified_product/19360/ →



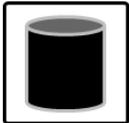
エコロック アンチスクラッチクリヤーBP

For Professional Use Only

主剤と副剤

- 主 剤 : エコロック アンチスクラッチクリヤーBP
 硬化剤 : エコロック アンチスクラッチクリヤーBP 硬化剤 各種
 希釈剤 : エコマルチシンナー #05~#40 / エコHSシンナー #05~#30
 ※ プロタッチシンナー、パナロックシンナーも使用可能です。(非環境配慮型シンナー)
 副 剤 : エコロック アンチスクラッチクリヤー ポカシ剤

塗り重ね可能塗料



ロックペイント車両用塗料 (979L、077L、088L)

注意事項



- ・ 基本的にブロック塗装の実施を推奨します。
- ・ 下地処理、ゴミ・ブツ取り工程時には、深いペーパー傷に注意した作業配慮が必要です。
- ・ クリヤーをボカシ塗装する際は、専用のボカシ剤(149-8800)を必ず使用してください。
- ・ クリヤーをボカシ塗装したボカシ際は、60℃×30分以上の強制乾燥が必要です。
- ・ 塗膜に可とう性がある為、樹脂製品(バンパ等)の塗装は鋼板用仕様と同様になります。
- ・ 【混合】使用の可否(可=○、否=×)

混合 ×

主剤 : 149-8851 エコロック アンチスクラッチクリヤーBP	+	主剤 : 149-8850 エコロック アンチスクラッチクリヤーTR
---------------------------------------	---	---------------------------------------

混合 ×

硬化剤 : 149-8821 / 8831 エコロック アンチスクラッチクリヤーBP 硬化剤	+	硬化剤 : 149-8820 / 8830 エコロック アンチスクラッチクリヤーTR 硬化剤
---	---	---

- ・ 【配合】使用の可否(可=○、否=×)

配合 ×

主剤 : 149-8851 エコロック アンチスクラッチクリヤーBP	:	硬化剤 : 149-8820 / 8830 エコロック アンチスクラッチクリヤーTR 硬化剤
---------------------------------------	---	---

配合 ×

主剤 : 149-8850 エコロック アンチスクラッチクリヤーTR	:	硬化剤 : 149-8821 / 8831 エコロック アンチスクラッチクリヤーBP 硬化剤
---------------------------------------	---	---

配合 ○

配合済 : 149-8851 エコロック アンチスクラッチクリヤーBP	:	ボカシ剤 : 149-8800 エコロック アンチスクラッチクリヤー ボカシ剤
--	---	--

配合 ○

配合済 : 149-8850 エコロック アンチスクラッチクリヤーTR	:	ボカシ剤 : 149-8800 エコロック アンチスクラッチクリヤー ボカシ剤
--	---	--

エコロック アンチスクラッチクリヤーBP

For Professional Use Only

硬化剤選択表

エコロック アンチスクラッチクリヤーBP 硬化剤	塗装室温度(°C)								
	5	10	15	20	25	30	35	40	
149-8821 標準型	■								
149-8831 遅乾型						■			

- ※ 最適硬化剤は湿度、風速など種々の条件によって変わります。
- ※ 2種類の硬化剤が重複している範囲では、互いの硬化剤を混合するとより効果的です。
- ※ 硬化剤の種類によって磨き作業までの強制乾燥時間は変わりません。

シンナー選択表

部分補修(パネル1枚程度、単品パーツ)

エコマルチシンナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
016-F770 #05	■							
016-F771 #10	■							
016-F773 #20			■					
016-F775 #30					■			
016-F776 #40							■	

エコHSシンナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
016-F300 #05	■							
016-F301 #10	■							
016-F303 #20			■					
016-F305 #30							■	

パナロックシンナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
016-0881 速乾型	■							
016-0883 標準型			■					
016-0885 遅乾型						■		

- ※ 最適シンナーは湿度、風速など種々の条件によって変わります。
- ※ 2種類のシンナーが重複している範囲では、互いのシンナーを混合するとより効果的です。
- ※ プロタッチシンナーを使用する際は、エコマルチシンナーを以下のように読み替えてご使用ください。

エコマルチシンナー		⇒	プロタッチシンナー	
016-F770 / エコマルチシンナー#05		⇒	016-0200 / クイックドライシンナー	
016-F771 / エコマルチシンナー#10		⇒	016-0771 / プロタッチシンナー 速乾型	
016-F773 / エコマルチシンナー#20		⇒	016-0773 / プロタッチシンナー 標準型	
016-F775 / エコマルチシンナー#30		⇒	016-0775 / プロタッチシンナー 遅乾型	
016-F776 / エコマルチシンナー#40		⇒	016-0776 / プロタッチシンナー(超遅乾型)	
016-F778 / エコマルチシンナー#50		⇒	016-0208 / スーパースローシンナー	

区分塗装・全塗装(パネル2枚以上、ボンネット、ルーフ、トランクを含む場合)

エコマルチシンナー		塗装室温度(°C)							
		5	10	15	20	25	30	35	40
016-F771	#10	[Blue bar from 5 to 12.5]							
016-F773	#20	[Blue bar from 10 to 25]							
016-F775	#30	[Blue bar from 20 to 35]							
016-F776	#40	[Blue bar from 30 to 40]							

エコHSシンナー		塗装室温度(°C)							
		5	10	15	20	25	30	35	40
016-F300	#05	[Green bar from 5 to 7.5]							
016-F301	#10	[Green bar from 5 to 20]							
016-F303	#20	[Green bar from 15 to 40]							
016-F305	#30	[Green bar from 35 to 40]							

パナロックシンナー		塗装室温度(°C)							
		5	10	15	20	25	30	35	40
016-0881	速乾型	[Red bar from 5 to 15]							
016-0883	標準型	[Red bar from 12.5 to 32.5]							
016-0885	遅乾型	[Red bar from 25 to 40]							

※ 最適シンナーは湿度、風速など種々の条件によって変わります。

※ 2種類のシンナーが重複している範囲では、互いのシンナーを混合するとより効果的です。

※ プロタッチシンナーを使用する際は、エコマルチシンナーを以下のように読み替えてご使用ください。

エコマルチシンナー		⇒	プロタッチシンナー	
016-F770	/ エコマルチシンナー #05	⇒	016-0200	/ クイックドライシンナー
016-F771	/ エコマルチシンナー #10	⇒	016-0771	/ プロタッチシンナー 速乾型
016-F773	/ エコマルチシンナー #20	⇒	016-0773	/ プロタッチシンナー 標準型
016-F775	/ エコマルチシンナー #30	⇒	016-0775	/ プロタッチシンナー 遅乾型
016-F776	/ エコマルチシンナー #40	⇒	016-0776	/ プロタッチシンナー(超遅乾型)
016-F778	/ エコマルチシンナー #50	⇒	016-0208	/ スーパースローシンナー

■ Copyright © 2023 ROCK PAINT CO.,LTD. All Rights Reserved.
 本データシートの内容については予告なく変更する場合があります。また著作権などの法律で保護されており、無断で転載、複製することを固く禁止します。
 本データシートは参考資料としての位置付けにて、特定の品質や使用に関する適正または塗装の結果を保証するものではありません。
 実際の塗装等作業には、環境面をはじめ種々のファクターが介在致します。事前に試験塗装を行い確認を実施いただきますようお願い致します。
 本データシートを使用して生じたいかなる塗装結果及び損害についても、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

エコロック アンチスクラッチクリヤーBP

For Professional Use Only

標準塗装条件



100 } 100 エコロック アンチスクラッチクリヤーBP
 33.3 } エコロック アンチスクラッチクリヤーBP 硬化剤 各種
 10-25 エコマルチシンナー 各種



希釈時 20°C/10~12秒 イワタカップ



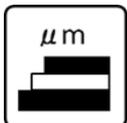
10°C/3時間 20°C/2時間 30°C/1.5時間



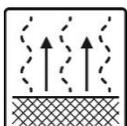
スプレーガン口径 1.3~1.6mm
 スプレー圧力 0.2~0.3MPa (手元圧力)



2~3回 シングルコート
 2回仕上げ : 1回目 ミディアムコート(8分艶程度)
 2回目 ウェットコート
 3回仕上げ : 1回目 ライトコート(3分艶程度)
 2回目 ミディアムコート(8分艶程度)
 3回目 ウェットコート
 ※ 各コート間の塗り重ね前には、必ずフラッシュオフ タイムを取ってください。



50~60 μm (2~3回)



各コート間のフラッシュオフ 20°C/ 5~10分
 強制乾燥までのセッティング 20°C/ 15~25分



強制乾燥 60°C×15分以上 / ボカシ部 60°C×30分以上
 ※ 被塗物の温度が上記の温度に達してからの経過時間を表します。

注意事項

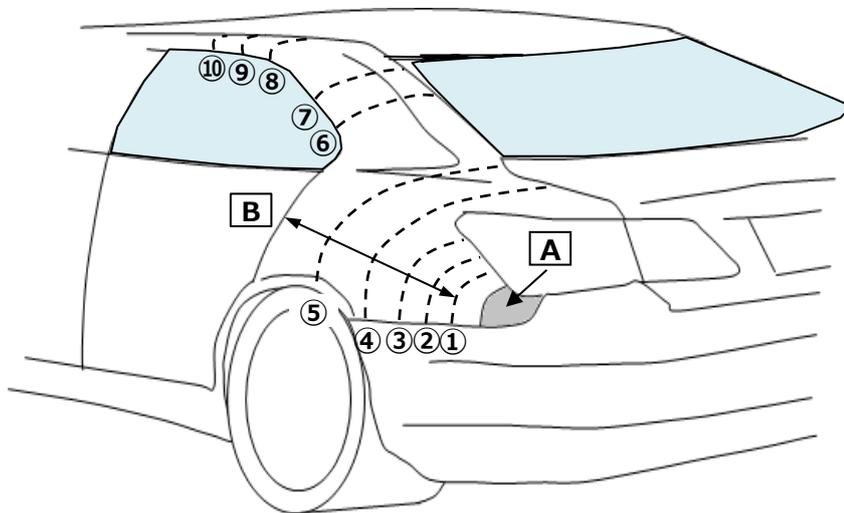


- ・ 特に仕上がり品質を重視される場合、カラーレイヤー(色の層)と本トップコートクリヤーの間にアンダーコートクリヤー塗装工程の実施を推奨します。
- ・ アンダーコートクリヤーは通常の各種トップコートクリヤーを使用してください。
- ・ カラーレイヤーをパナロックで塗装された場合には、戻りムラに注意を払ってください。クリヤーコート1回目は、ライトコート(2分艶程度)でバリエーションの実施を推奨します。
 また、極端に2液反応が遅くなる10°C以下の塗装環境下では、各コート間のフラッシュオフ時間を十分に取ってから塗り重ねを行ってください。

エコロック アンチスクラッチクリヤーBP
 【参考例】クォーターパネル ポカシ塗装

For Professional Use Only

【クォーターパネル補修例図】



◆下地処理(上記クォーターパネル補修例 図1 参照)

- A** ~ ② の範囲 P400→P600→P800以上で研磨する。
- ① ~ ④ の範囲 P1500
- ③ ~ ⑧ の範囲 P2500
- ⑦ ~ ⑨ の範囲 P3000
- ⑧ ~ ⑩ の範囲 細目程度のコンパウンドを用いて足付けを行う。
- A** ~ ⑩ の範囲 脱脂作業:脱脂剤で清掃・脱脂を行い、最終タッククロスにて清浄な面とします。

◆カラーレイヤー(色の層)の塗装 **A** ~ **B**

※ 例 プロタッチ(077L) 色タイプ:メタ/パールカラーベース

※ 使用するベースコートのTDSを参照し、塗装してください。

- ① の範囲 1回目 薄く均一に塗装し、ハジキチェックを行う
- ② の範囲 2回目 ミディアムコートで色決め
- ③ の範囲 3回目 ミディアムコートで色決め&ポカシ塗装
- ④ の範囲 4回目 ムラ取り&ポカシ塗装
- ⑤ の範囲 5回目 ムラ取り&ポカシ塗装

◆トップコートクリヤー(エコロック アンチスクラッチクリヤーBP)の塗装

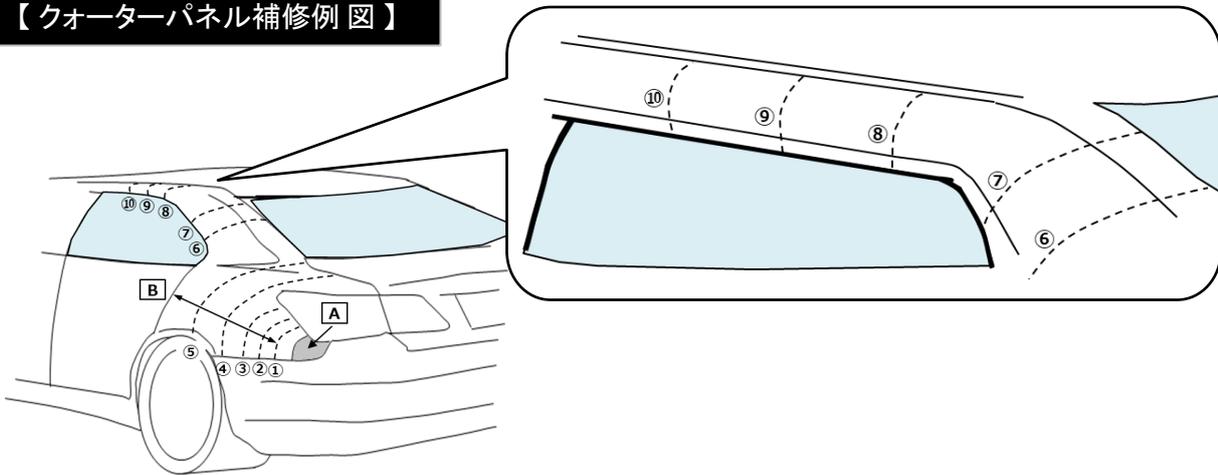
- 2回仕上げ 1回目 ⑦ の範囲 ミディアムコート(8分艶程度)
- 2回目 ⑧ の範囲 ウェットコート
- 3回仕上げ 1回目 ⑥ の範囲 ライトコート(3分艶程度)
- 2回目 ⑦ の範囲 ミディアムコート(8分艶程度)
- 3回目 ⑧ の範囲 ウェットコート

エコロック アンチスクラッチクリヤーBP

For Professional Use Only

【参考例】クォーターパネル ボカシ塗装

【クォーターパネル補修例図】



■TCC ボカシ塗装例

ボカシ塗装工程		作業要領	塗装回数	ポイント									
TCC (トップコートクリヤー)	塗装	●エコロック アンチスクラッチクリヤーBP (A) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">149-8851 主剤 100</td> <td style="padding: 5px;">149-88** 硬化剤 33</td> <td style="padding: 5px;">016-F77* エコマルチシナー 10~25</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">:</td> <td style="text-align: center;">:</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">100</td> <td></td> </tr> </table>	149-8851 主剤 100	149-88** 硬化剤 33	016-F77* エコマルチシナー 10~25	:		:	100			1	・【クォーターパネル補修例図】の⑥のラインまでライトコート(3分艶程度)。 ・2回仕上げの際は、ライトコートはスキップ。
	149-8851 主剤 100	149-88** 硬化剤 33	016-F77* エコマルチシナー 10~25										
	:		:										
	100												
ボカシ塗装	※以下の作業はミストが乾燥しないよう続けて行う。 (B) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">(A) 100</td> <td style="padding: 5px;">:</td> <td style="padding: 5px;">016-F77* エコマルチシナー 50</td> </tr> </table>	(A) 100	:	016-F77* エコマルチシナー 50	1	・【クォーターパネル補修例図】の⑦のラインまでメディアムコート(8分艶程度)。							
(A) 100	:	016-F77* エコマルチシナー 50											
ボカシ塗装	(C) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">(B) 100</td> <td style="padding: 5px;">:</td> <td style="padding: 5px;">149-8800 専用ボカシ剤 50</td> </tr> </table>	(B) 100	:	149-8800 専用ボカシ剤 50	1	・【クォーターパネル補修例図】の⑧のラインまでウェットコート。							
(B) 100	:	149-8800 専用ボカシ剤 50											
ボカシ塗装	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">(A) 100</td> <td style="padding: 5px;">:</td> <td style="padding: 5px;">016-F77* エコマルチシナー 10~25</td> </tr> </table>	(A) 100	:	016-F77* エコマルチシナー 10~25	1	・【クォーターパネル補修例図】の⑦のラインまでメディアムコート(8分艶程度)。							
(A) 100	:	016-F77* エコマルチシナー 10~25											
ボカシ塗装	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">(B) 100</td> <td style="padding: 5px;">:</td> <td style="padding: 5px;">149-8800 専用ボカシ剤 50</td> </tr> </table>	(B) 100	:	149-8800 専用ボカシ剤 50	1	・【クォーターパネル補修例図】の⑧のラインまでウェットコート。							
(B) 100	:	149-8800 専用ボカシ剤 50											
セッティング		20℃ × 15分以上											
強制乾燥		ボカシ部以外 60℃ × 15分以上		・ボカシ部含めて全体を強制乾燥。									
		ボカシ部 60℃ × 30分以上		・【クォーターパネル補修例図】の拡大図の範囲。									

※ 各乾燥は、被塗物はその温度領域に達してからの時間となります。

エコロック アンチスクラッチクリヤーBP

For Professional Use Only

保管条件 / 貯蔵安定期間



5°C～40°C 3年間（未開封時）

保護具 / 安全衛生



適切な安全保護具を装着してください。



詳細は安全データシート(SDS)を参照ください。